



PRESS RELEASE

大学記者クラブ加盟各社 御中

平成 22 年 6 月 17 日
岡 山 大 学



ホームページは、
<http://www.jsps.go.jp/hirameki/>
あるいは
<http://perio6.dent.okayama-u.ac.jp/2010hirameki/index.html>

「思春期から始まる健康未来！ - 口の健康とメタボ対策の科学 -」

概要： 大学院医歯薬学総合研究科の歯周病態学分野の高柴正悟教授が、日本学術振興会「ひらめき☆ときめきサイエンス」の事業（研究成果の社会還元・普及事業）に採択された（岡山大学では5件）。その内容は、6月上旬に日本学術振興会（JSPS）のホームページに公開。

歯周病とメタボリック症候群の関連を研究している高柴教授が、これまでに JSPS から受けた研究助成（科学研究費補助金）を元にして得た研究成果を、これから大学に進学する中高生に対して紹介する。歯学部と大学院医歯薬学総合研究科の連携で行っているペリオドンタル・メディシンの研究と臨床を実体験させながら、将来の医療職を目指す子どもたちに大学進学や大学での研究を勧める。さらに、自らの健康管理についても考える機会を与える。

<内容>

来る8月9日（月）に、歯学部で中高生を集めて（40人定員）、JSPSによる科学研究費補助金の仕組みについて概説し、大学院医歯薬学総合研究科歯学系での研究の特色と医歯薬学の連携した研究に関して説明する。その後、指尖採血を行って、歯周病原細菌に対する免疫グロブリン G (IgG) 抗体価を測定したり、血糖値を測定したりして、歯周病と糖尿病の検査を体験する。さらに、体重と身長から肥満度を計算する。これらの結果を基に、口の健康とメタボ度の関連を解説して、中高生に健康な未来は思春期から始まることの理解を深める。

<見込まれる成果>

この事業に採択されたことによって、以下のことが期待される。

1. 健康生活を守る医歯薬学研究に関して理解が深まる
 - 1) 医歯薬学の連携部分を理解することから、健康を守る科学の裾野を知る
 - 2) 自らの健康を理解するとともに、家族へも助言できるようになる
2. 日本国がどのように科学研究を推進しているかを理解する
 - 1) 日本学術振興会の存在を知る
 - 2) 大学における科学研究の仕組みを知る

<補足>

申込期限	7月30日（金）	
お申込先	大学院医歯薬学総合研究科等学務課・近常 聡	
	住所：〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1	
	TEL：086-235-7002	FAX：086-235-7045
	E-mail：chikatsune-s@adm.okayama-u.ac.jp	

<お問い合わせ>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・高柴正悟
（電話番号） 086-235-6675
（FAX番号） 086-235-6679